

平成25年度新宿歴史博物館所蔵資料展

商家の宝

四谷の菓子商・
荒井谷と狩野派絵画

四谷で出会う「狩野派」



屏風絵 逸見一信 (狩野一信)
「牡丹に唐獅子」(部分)



野口睡雪
(荒井谷二代目又吉)



●関連講演会

「木挽町狩野派と狩野芳崖」

6月2日(日)14:00~16:00

【講師】佐々木 英理子(板橋区立美術館学芸員)

【会場】新宿歴史博物館 2階講堂

【定員】60名(多数抽選) 【参加料】500円

【申込み】往復はがき または、新宿歴史博物館
ホームページにて、5月5日(日)より受付開始

●ギャラリートーク 毎週土曜日 13:00~

展示会担当学芸員が展示解説を行います。
(約30分間、事前申し込み不要)

平成25年5月18日(土)~7月7日(日)

【会場】新宿歴史博物館 地下1階 企画展示室

【開館時間】9:30~17:30(入館は17:00まで)

【休館日】第2・4月曜日(5月27日、6月10・24日) 【観覧料】無料

【主催】公益財団法人 新宿未来創造財団

新宿区立新宿歴史博物館

〒160-0008 東京都新宿区三栄町22 TEL03-3359-2131
<http://www.regasu-shinjuku.or.jp>



公益財団法人
新宿未来創造財団

新宿区立
新宿歴史博物館
Shinjuku Historical Museum

商家の宝

四谷の菓子商・
荒井谷と狩野派絵画

江戸末期から麹町十二丁目(現四谷一丁目)にあった菓子商・荒井谷(あらいや)は、明治中ごろには東京の菓子商番付で前頭に名を連ねるほど繁盛した店でした。荒井谷二代目当主 又吉は、東京美術学校(現東京藝術大学)で狩野芳崖の弟子 本多天城(てんじょう)に日本画を習い、家業のかたわら睡雪(すいせつ)と号して画業にも取り組みました。また、荒井谷は、狩野芳崖など狩野派絵画の収集も行いました。

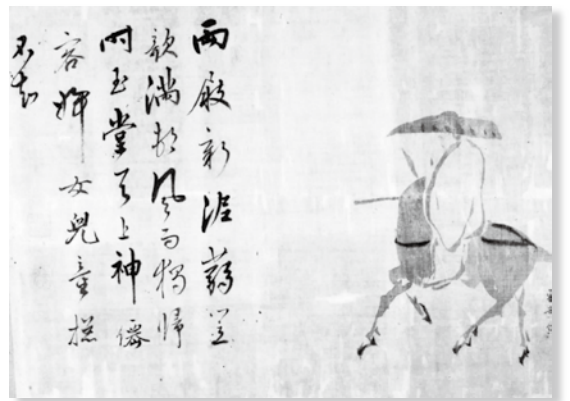
今回の展示は荒井谷に伝わったコレクションから、久隅守景、狩野山雪・安信・昌信・芳崖など狩野派の絵画20点、絵画関係資料、錦絵、漆器、絵葉書など合わせて60点余を展示します。



狩野芳崖「虎上鍾道」



狩野山雪「竹雀」



久隅守景「乗馬図」



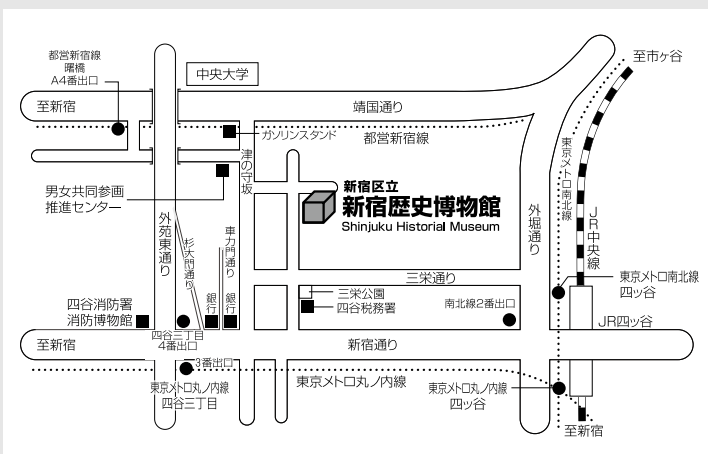
そして、もう1点
意外な宝も展示します



錦絵「麹町十二丁目俄茶番」



狩野昌信「信照女」



《交通案内》

- JR・東京メトロ丸ノ内線・南北線「四ツ谷駅」より徒歩 10 分
- 東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」より徒歩 8 分
- 都営地下鉄新宿線「曙橋駅」より徒歩 8 分

新宿区立
新宿歴史博物館
Shinjuku Historical Museum

公益財団法人
新宿未来創造財団

〒160-0008 東京都新宿区三栄町 22 TEL03-3359-2131

<http://www.regasu-shinjuku.or.jp>

開館時間 9:30~17:30(入館は17:00まで)

第2・4月曜日休館

